

[資 料 編]

1 アンケート調査

(1) 実施概要

ア 実施時期

平成29年1月27日（金）～2月3日（金）

イ 調査項目（主な項目）

属性（居住地，性別，年齢，職業等）

裁判員裁判への参加意欲，参加可能性

裁判員裁判参加の支障となる事情

裁判員裁判に参加しない（できない）理由

裁判員裁判に関する前提知識

裁判員裁判への参加可能性（審理期間別）

休暇制度の有無

仕事の忙しさ

裁判員裁判に対する関心の有無，関心の変化及びその理由

裁判員裁判の経験の有無

ウ 調査対象

全国の20歳以上70歳未満の男女5,000人

※ 調査対象者の抽出

偏りが生じないように，以下のとおり地方別に区分けし，国勢調査の調査結果をもとに，その地方別の人口構成に応じて，性別年代別に調査対象者数を割り当てる。

地方区分	都道府県
北海道地方	北海道
東北地方	青森県，岩手県，宮城県，秋田県，山形県，福島県
関東地方	茨城県，栃木県，群馬県，埼玉県，千葉県，東京都，神奈川県
中部地方	新潟県，富山県，石川県，福井県，山梨県，長野県，岐阜県，静岡県，愛知県，三重県
近畿地方	滋賀県，京都府，大阪府，兵庫県，奈良県，和歌山県
中国地方	鳥取県，島根県，岡山県，広島県，山口県
四国地方	徳島県，香川県，愛媛県，高知県
九州・沖縄地方	福岡県，佐賀県，長崎県，大分県，熊本県，宮崎県，鹿児島県，沖縄県

具体的な手順は次のとおり

- ① 国勢調査の結果から、20歳以上70歳未満の地方別性別年代別の人口数を算出する。
- ② 積算した人口数から地方別性別年代別の人口割合を算出する。
- ③ 算出した人口割合から5,000人を比例配分する。

エ 実施方法

インターネットアンケート

※ 集計結果（次頁以降）を読む際の注意

- 1 nは質問に対する回答者数で，%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。
- 2 質問の種類を示す記号は，次のとおりである。
M. A. : 1回答者が2以上の回答をすることができる質問(Multiple Answerの略)。
通常，各比率の合計は100%を超える。
- 3 集計値(%)は表示単位未満を四捨五入しているため，各比率(内訳)の合計が100%にならない場合がある。

(2) 設問及び単純集計結果

【問1】あなたの居住地を教えてください。

	n	%
全体	5,000	100.0
北海道	213	4.3
青森県	51	1.0
岩手県	35	0.7
宮城県	116	2.3
秋田県	35	0.7
山形県	41	0.8
福島県	65	1.3
茨城県	69	1.4
栃木県	43	0.9
群馬県	45	0.9
埼玉県	287	5.7
千葉県	257	5.1
東京都	640	12.8
神奈川県	410	8.2
新潟県	66	1.3
富山県	43	0.9
石川県	52	1.0
福井県	21	0.4
山梨県	23	0.5
長野県	74	1.5
岐阜県	75	1.5
静岡県	125	2.5
愛知県	351	7.0
三重県	75	1.5

	n	%
滋賀県	58	1.2
京都府	96	1.9
大阪府	349	7.0
兵庫県	223	4.5
奈良県	54	1.1
和歌山県	30	0.6
鳥取県	30	0.6
島根県	18	0.4
岡山県	76	1.5
広島県	116	2.3
山口県	42	0.8
徳島県	20	0.4
香川県	47	0.9
愛媛県	57	1.1
高知県	21	0.4
福岡県	255	5.1
佐賀県	26	0.5
長崎県	56	1.1
熊本県	45	0.9
大分県	41	0.8
宮崎県	35	0.7
鹿児島県	51	1.0
沖縄県	42	0.8

【問2】あなたの性別を教えてください。

	n	%
全体	5,000	100.0
男性	2,499	50.0
女性	2,501	50.0

【問3】 あなたの年齢を教えてください。

	n	%
全 体	5,000	100.0
20～29歳	775	15.5
30～39歳	977	19.5
40～49歳	1,151	23.0
50～59歳	965	19.3
60～69歳	1,132	22.6

【問4】 個人の気持ちとして、裁判員裁判に参加したいと思いませんか。

	n	%
全 体	5,000	100.0
参加したい	401	8.0
参加してもよい	820	16.4
どちらともいえない	897	17.9
あまり参加したくない	1,136	22.7
参加したくない	1,746	34.9

(問4で「あまり参加したくない」又は「参加したくない」と回答した人への質問)

【問5】 裁判員裁判に参加したくない(あまり参加したくない)と回答した理由をすべてお答えください。(M. A.)

	n	%
全 体	2,882	298.2
職場(上司, 同僚, 顧客など)に相談・協議しにくい	455	15.8
家族と相談・協議しにくい	338	11.7
それ以外の関係者(学校, ヘルパー, 地域活動など)と相談・協議しにくい	80	2.8
日常生活(仕事関係)が乱される	1,111	38.5
日常生活(家事・育児・介護等の家庭関係)が乱される	765	26.5
日常生活(地域・ボランティア活動など仕事・家庭関係以外)が乱される	182	6.3
精神的な負担が重い(責任が重い, 他人の人生を決めることの負担)	1,934	67.1
法律知識がない	1,410	48.9
自分の意見を言えるか自信がない	939	32.6
遺体写真等の証拠を見るのは不安である	1,128	39.1
特に理由はない	144	5.0
その他	112	3.9

【問6】実際に裁判員候補者として通知が来た場合、参加する(できる)かどうかお答えください。

	n	%
全 体	5,000	100.0
参加する	632	12.6
参加できる可能性が高い	1,107	22.1
どちらともいえない	1,471	29.4
参加できない可能性が高い	851	17.0
参加できない	939	18.8

(問6で「参加できない可能性が高い」又は「参加できない」と回答した人への質問)

【問7】裁判員裁判に参加できない(参加できない可能性が高い)と回答した理由をすべてお答えください。(M. A.)

	n	%
全 体	1,790	119.6
仕事上の理由	1,036	57.9
自身や家族の病気やけが	428	23.9
育児、介護等	356	19.9
学業	33	1.8
地域・ボランティア活動	56	3.1
その他	232	13.0

【問8】裁判員制度について、選択肢にある事項のうち、知っているものをすべてお答えください。(M. A.)

	n	%
全 体	5,000	288.7
法律上、裁判員になることは義務とされており、原則として、参加しなければならないこと	3,509	70.2
重要な仕事、病気、育児、介護等、法律等で定められた一定の場合には、辞退することができること	2,987	59.7
裁判員候補者や裁判員になって裁判所に来る方には日当や交通費が支払われ、必要に応じて宿泊料も支払われること	1,946	38.9
法律の知識がなくても、裁判員になれること	2,910	58.2
裁判員を務めるために仕事を休んだことを理由に、勤務先において解雇等の不利益な取扱いをすることは法律で禁止されていること	2,322	46.4
知っているものはない	766	15.3

【問 9】 裁判員裁判では、事件の内容にもよりますが、日を連続して審理を行う場合と、間に審理を入れない日（休廷日）を設ける場合（週に3～4日ずつの審理）があります。日を連続して審理する場合、最大何日間まで参加することが可能ですか。

	n	%
全 体	5,000	100.0
3日以内	2,475	49.5
4日	228	4.6
5日	423	8.5
6日	61	1.2
7日	180	3.6
8日～10日	67	1.3
11日～14日	24	0.5
15日以上	283	5.7
1日も参加できない	1,259	25.2

【問 10】 間に審理を入れない日（休廷日）を設ける場合（週に3～4日ずつの審理）、最大何日間まで参加することが可能ですか。

	n	%
全 体	5,000	100.0
3日以内	2,142	42.8
4日	260	5.2
5日	354	7.1
6日	115	2.3
7日	259	5.2
8日～10日	174	3.5
11日～14日	79	1.6
15日以上	348	7.0
1日も参加できない	1,269	25.4

【問 11】 選択肢にある2つの場合のうち、どちらのほうが参加しやすい（都合を合わせやすい）と思いますか。

	n	%
全 体	5,000	100.0
日を連続して審理する場合	861	17.2
審理しない日（休廷日）を設ける場合（週に3～4日ずつの審理）	880	17.6
審理日数（裁判所に行く日数）にもよる	3,259	65.2

(問11で「審理日数(裁判所に行く日数)にもよる」と回答した人への質問)

【問12】最大何日間までであれば、連続して審理するほうが参加しやすい(都合を合わせやすい)と思いますか。

	n	%
全体	3,259	100.0
3日以内	2,713	83.2
4日	130	4.0
5日	210	6.4
6日	24	0.7
7日	74	2.3
8日~10日	25	0.8
11日~14日	10	0.3
15日以上	73	2.2

【問13】5年前と比べて、治安はどのようになっていると感じますか。

	n	%
全体	5,000	100.0
良くなっている	125	2.5
やや良くなっている	359	7.2
どちらともいえない	2,754	55.1
やや悪化している	1,251	25.0
悪化している	511	10.2

【問14】あなたの職業、お立場等を教えてください。

	n	%
全体	5,000	100.0
正規の職員・従業員	1,989	39.8
労働者派遣事業所の派遣社員	102	2.0
パート・アルバイト(契約社員・嘱託社員を含む。)	924	18.5
会社役員	118	2.4
自営業・自由業	435	8.7
家事	718	14.4
通学	102	2.0
無職	569	11.4
その他	43	0.9

(問15～19は、問14で「正規の職員・従業員」、「労働者派遣事業所の派遣社員」、「パート・アルバイト(契約社員・嘱託社員を含む。)」 「会社役員」又は「自営業・自由業」と回答した人への質問)

【問15】あなたの業種を教えてください。

	n	%
全 体	3,568	100.0
農業, 林業	37	1.0
漁業	3	0.1
鉱業, 採石業, 砂利採取業	3	0.1
建設業	196	5.5
製造業	601	16.8
電気・ガス・熱供給・水道業	51	1.4
情報通信業	161	4.5
運輸業, 郵便業	148	4.1
卸売業, 小売業	381	10.7
金融業, 保険業	180	5.0
不動産業, 物品賃貸業	87	2.4
学術研究, 専門・技術サービス業	121	3.4
宿泊業, 飲食サービス業	121	3.4
生活関連サービス業, 娯楽業	87	2.4
教育, 学習支援業	227	6.4
医療, 福祉	357	10.0
複合サービス事業	51	1.4
サービス業(他に分類されないもの)	494	13.8
公務(他に分類されるものを除く)	213	6.0
その他	49	1.4

【問16】あなたの会社・団体全体の従業員数はどのくらいですか。

	n	%
全 体	3,568	100.0
1～29人	1,174	32.9
30～99人	531	14.9
100～299人	480	13.5
300～999人	468	13.1
1,000～4,999人	450	12.6
5,000人以上	465	13.0

【問17】あなたが所属する支店・営業所・店舗などの従業員数はどのくらいですか。

	n	%
全 体	3,568	100.0
1～4人	718	20.1
5～9人	463	13.0
10～29人	794	22.3
30～99人	670	18.8
100～299人	431	12.1
300～999人	259	7.3
1,000人以上	233	6.5

【問18】あなたの職場には、裁判员裁判に参加する際に利用できる休暇制度等がありますか。

	n	%
全 体	3,568	100.0
裁判员裁判のための休暇制度がある	349	9.8
その他特別の休暇制度を使用することができる	217	6.1
通常の有給休暇を使用することができる	615	17.2
分からない	2,177	61.0
その他	210	5.9

【問19】休暇は必要な時に取得できていますか。

	n	%
全 体	3,568	100.0
できている	1,149	32.2
ややできている	1,028	28.8
どちらともいえない	593	16.6
あまりできていない	405	11.4
できていない	393	11.0

(問14で「正規の職員・従業員」又は「労働者派遣事業所の派遣社員」又は「パート・アルバイト(契約社員・嘱託社員を含む。)」又は「会社役員」又は「自営業・自由業」又は「家事」と回答した人への質問)

【問20】 忙しさの変化について、お伺いします。5年前と比べて、一日の仕事(家事)時間(実労働時間)は長くなりましたか。

	n	%
全 体	4,286	100.0
かなり長くなった	497	11.6
やや長くなった	743	17.3
あまり変わらない	1,963	45.8
やや短くなった	543	12.7
かなり短くなった	324	7.6
5年前は仕事(家事)をしていなかった	216	5.0

【問21】 あなたは現在、裁判員裁判について関心はありますか。

	n	%
全 体	5,000	100.0
関心がある	468	9.4
やや関心がある	981	19.6
どちらともいえない	1,268	25.4
あまり関心はない	1,104	22.1
関心はない	1,179	23.6

【問22】 5年前と比べて、裁判員制度についてのあなたの関心は変化していますか。

	n	%
全 体	5,000	100.0
関心が高まっている	172	3.4
関心がやや高まっている	502	10.0
どちらともいえない	2,580	51.6
関心がやや低下している	921	18.4
関心が低下している	825	16.5

(問22で「関心が高まっている」又は「関心がやや高まっている」と回答した人への質問)

【問23】関心が高まっている(やや高まっている)と回答した理由をすべてお答えください。(M.A.)

	n	%
全 体	674	117.5
新聞・テレビなどの報道で見た	478	70.9
自分の周囲で裁判員裁判に関わったという人の話を聞いた	98	14.5
学校の授業で習った	42	6.2
裁判所の行事(説明会, 裁判傍聴)に参加した	40	5.9
特に理由はない	99	14.7
その他	36	5.3

(問22で「関心がやや低下している」又は「関心が低下している」と回答した人への質問)

【問24】関心が低下している(やや低下している)と回答した理由をすべてお答えください。(M.A.)

	n	%
全 体	1,746	147.1
制度開始から7年以上が経過して, 珍しいことではなくなった	447	25.6
新聞・テレビなどの報道が減った	744	42.6
自分の周囲で裁判員裁判に関わったという声を聞かない	936	53.6
特に理由はない	364	20.8
その他	78	4.5

【問25】あなたは過去1年間に社会的な活動(例: ボランティア・NPO活動, 地域の活動等)に参加しましたか。

	n	%
全 体	5,000	100.0
積極的に参加した	229	4.6
たまたま参加した	591	11.8
どちらともいえない	474	9.5
あまり参加しなかった	600	12.0
ほとんど参加しなかった	3,106	62.1

【問26】あなたは、時間的余裕がある方だと思いますか。

	n	%
全 体	5,000	100.0
ある方である	543	10.9
まあある方である	1,240	24.8
どちらともいえない	1,176	23.5
あまりない	1368	27.4
全然ない	673	13.5

【問27】裁判員（補充裁判員）の経験はありますか。

	n	%
全 体	5,000	100.0
裁判員（補充裁判員）になったことがある	43	0.9
裁判員（補充裁判員）になったことはない	4,744	94.9
分からない	213	4.3

(問27で「裁判員（補充裁判員）になったことがない」と回答した人への質問)

【問28】「裁判員候補者名簿への記載のお知らせ」を受け取ったことはありますか。

	n	%
全 体	4,744	100.0
ある	101	2.1
ない	4,500	94.9
分からない	143	3.0

(問28で「ある」と回答した人への質問)

【問29】裁判員にならなかった事情を教えてください。

	n	%
全 体	101	100.0
裁判所から呼ばれなかった（「裁判員等選任手続期日のお知らせ」が届かなかった）	63	62.4
裁判所から呼ばれた（「裁判員等選任手続期日のお知らせ」が届いた）が、事前（選任手続期日前）に辞退を申し出て認められた	14	13.9
選任手続期日に出席し、辞退を申し出て認められた	1	1.0
選任手続期日に出席し、辞退の申出はしなかったが、裁判員に選任されなかった	9	8.9
分からない	8	7.9
その他	6	5.9

(3) クロス集計結果（属性別）

【問4】 個人の気持ちとして、裁判員裁判に参加したいと思いますか。（横軸）

【問2】 あなたの性別を教えてください。（縦軸）

【問3】 あなたの年齢を教えてください。（縦軸）

【問14】 あなたの職業、お立場等を教えてください。（縦軸）

	全体 (n)	参加した い	参加して もよい	どちらと もいえな い	あまり参 加したく ない	参加した くない
性別全体	5,000	8.0%	16.4%	17.9%	22.7%	34.9%
男性	2,499	11.1%	18.6%	18.7%	19.4%	32.1%
女性	2,501	4.9%	14.2%	17.2%	26.1%	37.7%
年代別全体	5,000	8.0%	16.4%	17.9%	22.7%	34.9%
20～29歳	775	10.5%	22.6%	16.4%	21.5%	29.0%
30～39歳	977	10.5%	18.4%	20.4%	21.7%	29.0%
40～49歳	1,151	8.8%	13.6%	18.9%	21.8%	36.8%
50～59歳	965	6.1%	16.8%	19.8%	23.6%	33.7%
60～69歳	1,132	5.0%	12.9%	14.3%	24.6%	43.2%
職業別全体	5,000	8.0%	16.4%	17.9%	22.7%	34.9%
正規の職員・従業員	1,989	11.4%	20.4%	19.5%	20.0%	28.8%
労働者派遣事業所 の派遣社員	102	5.9%	18.6%	19.6%	22.5%	33.3%
パート・アルバイト (契約社員・嘱託社 員を含む。)	924	5.1%	13.5%	17.0%	26.6%	37.8%
会社役員	118	13.6%	16.9%	22.9%	12.7%	33.9%
自営業・自由業	435	6.0%	15.4%	17.5%	22.1%	39.1%
家事	718	3.8%	12.0%	17.4%	27.0%	39.8%
通学	102	16.7%	20.6%	13.7%	20.6%	28.4%
無職	569	5.8%	12.5%	14.1%	23.0%	44.6%
その他	43	7.0%	14.0%	25.6%	27.9%	25.6%

【問 6】 実際に裁判員候補者として通知が来た場合、参加する（できる）かどうかお答えください。（横軸）

【問 2】 あなたの性別を教えてください。（縦軸）

【問 3】 あなたの年齢を教えてください。（縦軸）

【問 1 4】 あなたの職業、お立場等を教えてください。（縦軸）

	全体 (n)	参加する	参加でき る可能性 が高い	どちらと もいえな い	参加でき ない可能 性が高い	参加でき ない
性別全体	5,000	12.6%	22.1%	29.4%	17.0%	18.8%
男性	2,499	16.7%	24.2%	27.4%	14.4%	17.3%
女性	2,501	8.6%	20.0%	31.5%	19.7%	20.3%
年代別全体	5,000	12.6%	22.1%	29.4%	17.0%	18.8%
20～29歳	775	14.1%	24.5%	28.4%	16.3%	16.8%
30～39歳	977	14.0%	24.3%	29.9%	15.7%	16.2%
40～49歳	1,151	11.9%	18.9%	32.4%	17.5%	19.3%
50～59歳	965	12.5%	20.9%	31.3%	17.0%	18.2%
60～69歳	1,132	11.3%	23.0%	25.1%	18.3%	22.3%
職業別全体	5,000	12.6%	22.1%	29.4%	17.0%	18.8%
正規の職員・従業員	1,989	16.1%	24.1%	29.2%	15.8%	14.8%
労働者派遣事業所の 派遣社員	102	9.8%	24.5%	31.4%	20.6%	13.7%
パート・アルバイト (契約社員・嘱託社 員を含む。)	924	9.5%	20.0%	31.5%	18.6%	20.3%
会社役員	118	23.7%	18.6%	22.9%	14.4%	20.3%
自営業・自由業	435	11.3%	21.8%	25.1%	15.6%	26.2%
家事	718	7.4%	20.8%	31.3%	19.9%	20.6%
通学	102	12.7%	24.5%	30.4%	19.6%	12.7%
無職	569	11.2%	21.1%	28.5%	15.5%	23.7%
その他	43	16.3%	16.3%	30.2%	18.6%	18.6%

【問 2 1】あなたは現在、裁判員裁判について関心はありますか。(横軸)

【問 2】 あなたの性別を教えてください。(縦軸)

【問 3】 あなたの年齢を教えてください。(縦軸)

【問 1 4】 あなたの職業、お立場等を教えてください。(縦軸)

	全体 (n)	関心があ る	やや関心 がある	どちらと もいえな い	あまり関 心はない	関心はな い
性別全体	5,000	9.4%	19.6%	25.4%	22.1%	23.6%
男性	2,499	12.2%	20.3%	23.9%	21.0%	22.6%
女性	2,501	6.5%	18.9%	26.8%	23.2%	24.6%
年代別全体	5,000	9.4%	19.6%	25.4%	22.1%	23.6%
20～29歳	775	12.1%	22.3%	24.6%	19.1%	21.8%
30～39歳	977	11.6%	19.5%	27.0%	20.8%	21.1%
40～49歳	1,151	8.6%	18.2%	25.2%	20.3%	27.7%
50～59歳	965	8.1%	20.6%	25.5%	21.8%	24.0%
60～69歳	1,132	7.4%	18.5%	24.5%	27.3%	22.3%
職業別全体	5,000	9.4%	19.6%	25.4%	22.1%	23.6%
正規の職員・従業員	1,989	11.7%	22.2%	24.1%	20.1%	21.9%
労働者派遣事業所の 派遣社員	102	12.7%	17.6%	24.5%	21.6%	23.5%
パート・アルバイト (契約社員・嘱託社 員を含む。)	924	6.1%	17.1%	27.3%	24.5%	25.1%
会社役員	118	16.1%	19.5%	24.6%	18.6%	21.2%
自営業・自由業	435	8.7%	17.7%	27.1%	17.5%	29.0%
家事	718	5.3%	18.5%	27.9%	23.0%	25.3%
通学	102	20.6%	22.5%	22.5%	19.6%	14.7%
無職	569	7.7%	17.2%	23.0%	28.6%	23.4%
その他	43	14.0%	20.9%	25.6%	23.3%	16.3%

【問 2 2】 5 年前と比べて、裁判員制度についてのあなたの関心は変化していますか。(横軸)

【問 2】 あなたの性別を教えてください。(縦軸)

【問 3】 あなたの年齢を教えてください。(縦軸)

【問 1 4】 あなたの職業、お立場等を教えてください。(縦軸)

	全体 (n)	関心が高 まっている	関心がや や高まっ ている	どちらと もいえな い	関心がや や低下し ている	関心が低 下してい る
性別全体	5,000	3.4%	10.0%	51.6%	18.4%	16.5%
男性	2,499	4.9%	10.9%	51.3%	16.5%	16.4%
女性	2,501	2.0%	9.2%	51.9%	20.3%	16.6%
年代別全体	5,000	3.4%	10.0%	51.6%	18.4%	16.5%
20～29歳	775	5.9%	13.8%	50.8%	16.9%	12.5%
30～39歳	977	4.2%	11.6%	52.8%	17.0%	14.4%
40～49歳	1,151	3.0%	8.8%	54.0%	16.1%	18.1%
50～59歳	965	2.7%	9.0%	52.1%	18.3%	17.8%
60～69歳	1,132	2.1%	8.3%	48.1%	23.1%	18.3%
職業別全体	5,000	3.4%	10.0%	51.6%	18.4%	16.5%
正規の職員・従業員	1,989	4.3%	11.8%	52.4%	16.4%	15.1%
労働者派遣事業所の 派遣社員	102	1.0%	8.8%	60.8%	9.8%	19.6%
パート・アルバイト (契約社員・嘱託社 員を含む。)	924	2.4%	7.7%	53.8%	18.1%	18.1%
会社役員	118	7.6%	12.7%	50.0%	16.1%	13.6%
自営業・自由業	435	3.7%	9.7%	47.8%	16.3%	22.5%
家事	718	1.8%	9.7%	50.7%	22.8%	14.9%
通学	102	7.8%	15.7%	43.1%	21.6%	11.8%
無職	569	2.6%	7.4%	48.7%	23.4%	17.9%
その他	43	4.7%	7.0%	62.8%	18.6%	7.0%

2 分析資料一覧

- 最高裁判所から提供を受けた資料及びデータ
 - 1 裁判員等経験者に対するアンケート調査結果報告書
 - 2 裁判員制度の運用に関する意識調査
 - 3 裁判員裁判の実施状況等に関する資料（裁判員法103条に基づくもの）
 - 4 裁判員裁判対象事件に関する統計データ
 - 5 裁判員裁判実施庁別，年別の裁判員候補者名簿記載者数
 - 6 裁判員等選任手続における運用上の工夫に関する実情調査結果

■ その他本業務の分析に使用した統計データ等

No	出典
1	総務省統計局 「国勢調査（H27）」 http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/index.htm 「国勢調査（H22）」 http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/index.htm
2	総務省統計局 「人口推計（H21～H27）」 http://www.stat.go.jp/data/jinsui/2.htm
3	総務省統計局 「労働力調査 長期時系列データ」 http://www.stat.go.jp/data/roudou/longtime/03roudou.htm
4	厚生労働省 政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室 「人口動態統計の年間推計（H27）」 http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/kakutei15/
5	内閣府 「出生数及び合計特殊出生率の年次推移」 http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/whitepaper/measures/w-2015/27webgaiyoh/html/gb1_s1-1.html
6	警察庁 「平成21～27年中における自殺の状況」 https://www.npa.go.jp/publications/statistics/index.html
7	警察庁 「平成26、27年の犯罪情勢」 https://www.npa.go.jp/toukei/seianki/h26-27hanzaizyousei.pdf
8	国税庁 長官官房企画課調査統計係 「民間給与実態統計調査」 https://www.nta.go.jp/kohyo/tokei/kokuzeicho/jikeiretsu/01_02.htm
9	厚生労働省 大臣官房統計情報部 雇用・賃金福祉統計課賃金福祉統計室 「平成21-27年就労条件総合調査」 http://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/roudou/jikan/syurou/12/index.html
10	独立行政法人 労働政策研究・研修機構調査部 「労働統計データ検索システム 毎月勤労統計調査 総労働時間数」 1. http://stat.jil.go.jp/jil63/plsql/JTK0300?P_TYOUSA=B1 2. http://stat.jil.go.jp/jil63/plsql/JTK0400?P_TYOUSA=B1&P_HYOUJI=N5702&P_KITYOU=0 (2017年3月末にWeb掲載終了)
11	内閣府 経済社会総合研究所-国民経済計算部 「国民経済計算統計表」 http://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/data/data_list/sokuhou/files/2016/qe163/gdemenuja.html

12	経済協力開発機構 「OECD Database “Average annual hours actually worked per worker [Dependent employment]” 2016年12月現在」 https://stats.oecd.org/Index.aspx?DataSetCode=ANHRS
13	総務省統計局 「消費者物価指数（CPI）結果 時系列データ（2015年）」 http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/List.do?bid=000001074279&cycode=0